

事前評価調書

I 事業概要						
事業名	街路事業					
地区名	都市計画道路 <small>ふくおか</small> 福岡線					
事業箇所	岡崎市福岡町					
事業のあらまし	<p>(都)福岡線は、岡崎市南部の地区幹線道路であり、岡崎市都市計画マスタープランにおいて、地域内相互、地域外を連絡する道路交通の充実に必要な道路として位置付けられている。</p> <p>このうち、当該事業区間外の北側においては、組合施行による岡崎駅南土地区画整理事業が施行されており、土地区画整理区域内には幸田町方面をエリアに含む第2次救急医療を担う大学病院や大型商業施設等の立地が予定されている。そのため周辺地域における交通量の増加が見込まれることから、主要なアクセスルートとなることが期待される当該事業区間の整備による交通の円滑化が求められている。</p> <p>このため、「交通円滑化」、「市街地整備の促進」を主な目的として、バイパス整備を実施するものである。</p>					
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通円滑化</p> <p>【副次目標】</p> <p>②市街地整備の促進</p>					
事業費	事業費		内訳			
	14.8億円		■工事費 2.3億円、■用補費 12.0億円、■その他 0.5億円			
事業期間	採択予定年度	平成30年度	着工予定年度	平成30年度	完成予定年度	平成36年度
事業内容	バイパス整備 (延長0.34km、幅員16m、車線数2車線)					
II 評価						
①事業の必要性	1) 必要性	<ul style="list-style-type: none"> 岡崎駅南土地区画整理事業の事業地内に立地が計画されている大学病院や商業施設等への主要なアクセス道路の一部であるため、当該事業区間の整備が必要である。 主要なアクセス道路である当該事業区間の整備により、周辺都市施設等の整備促進が期待されている。 費用便益分析マニュアル(H20.11国土交通省道路局)に基づき算定したB/Cは1.4で1.0を超えているため、事業の必要性は高い 				
	判定	A	<p>A： 現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B： 現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>当該事業区間の整備により、岡崎市南部や幸田町方面から大学病院等の主要なアクセスルートが確保できるため、事業の必要性は高い。</p>			

②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H30</th> <th>H31</th> <th>H32</th> <th>H33</th> <th>H34</th> <th>H35</th> <th>H36</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td colspan="2">←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td colspan="2">←→</td> </tr> <tr> <td>事業費 (億円)</td> <td>計画</td> <td colspan="5">12.1</td> <td colspan="2">2.7</td> </tr> </tbody> </table>									H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36	工種 区分	調査・設計	←→							用地補償		←				→		工事						←→		事業費 (億円)	計画	12.1					2.7	
			H30	H31	H32	H33	H34	H35	H36																																										
	工種 区分	調査・設計	←→																																																
		用地補償		←				→																																											
工事							←→																																												
事業費 (億円)	計画	12.1					2.7																																												
2) 地元の合意形成	<p>当該事業区間の北側で事業中の岡崎駅南土地区画整理事業の事業地内に大学病院や商業施設等の立地が計画されており、当該事業区間はこれらの施設へのアクセスする主要な道路となることから、地元からも早期整備が望まれている。</p>																																																		
判定	A	<p>A： 事業計画の実効性が期待できる。 B： 事業計画の実効性が期待できない。</p> <p>【理由】 地元からも早期整備が望まれており、事業の実効性は高いと考えられる。</p>																																																	
III 対応方針																																																			
事業実施が妥当である	<p>事業実施が妥当である。： 上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。： 上記以外のもの。</p>																																																		
IV 事後評価実施の有無と主な評価内容																																																			
<p>■対象（事業完了後5年目） □対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・周辺道路における交通状況の変化（交通量、旅行速度）を定量的に評価する。 ・まちづくりの状況（住宅数、店舗数、人口及び周辺都市施設等の整備状況）を評価する。 																																																			